

担 当 者	山陽学園大学
	地域マネジメント学部
	地域マネジメント学科
	講師 米田 瑞生
086-901-0592 (ダイヤルイン)	

令和6(2024)年12月23日配信

多数の流星との競演！山陽学園大学から「レッド・スプライト」の詳細な観測に成功

本学地域マネジメント学部の米田瑞生講師(「コンピューターリテラシー」や「宇宙科学論」などを担当)は研究の一環として、流星の観測を行っています。2024年12月13日夜から14日未明にかけて、本学(岡山市中区平井)から、ふたご座流星群を観測していたところ、多数の流星とともに、レッド・スプライトと呼ばれる、超高層で発生する珍しい放電現象を観測することに成功しました。

レッド・スプライトは、高度50kmから80kmにかけて電流が瞬間的に発生する現象で、冬の日本海などで発生することが知られています。

今回は、観測地点に近い岡山県北部を含めた山陰地方上空周辺で発生したため、レッド・スプライトの詳細な映像を取得することに成功しました。

写真1では、レッド・スプライトと直後に発生したふたご座流星群の流星を、同じ画像に収めることができました。また、写真2ではレッド・スプライトの詳細な構造を捉えることに成功しました。

岡山県内でレッド・スプライトの詳細なカラー映像が得られるのは非常に珍しいことで、西日本地域においても、これまでにないほど詳細な観測結果となりました。



写真1 (左上): 山陽学園大学から12月14日未明に観測されたふたご座流星群の流星 (画像下やや左) とレッド・スプライト (画像右半分)。

写真2 (右上): 山陽学園大学から12月14日未明に観測されたレッド・スプライト (画像右)。

写真3 (左下): 山陽学園大学にて、12月13日夜から14日未明にかけて観測された100あまりのふたご座流星群由来の流星の軌跡。